

2013年8月9日  
横浜ゴム株式会社

## 2013年度 第2四半期決算説明会



# 2013年度 第2四半期累計連結決算の状況

単位: 億円

	前年同期	2013年度 第2四半期 累計	増減率	増減額	2013年5月 予想
売上高	2,690	2,697	0.3%	7	2,950
営業利益	199	191	▲4.2%	▲8	200
経常利益	191	206	7.7%	14	195
当期純利益	137	130	▲5.3%	▲7	130

# 部門別の状況

単位: 億円

		前年同期	2013年度 第2四半期 累計	増減率	増減額	2013年5月 予想
売上高	タイヤ	2,111	2,098	▲0.6%	▲13	2,365
	工業品	459	475	3.4%	16	463
	その他*	119	123	3.7%	4	122
	合計	2,690	2,697	0.3%	7	2,950
営業利益	タイヤ	169	139	▲17.9%	▲30	170
	工業品	23	36	57.4%	13	23
	その他*	7	16	126.1%	9	7
	合計	199	191	▲4.2%	▲8	200

\* その他: 航空部品、スポーツ用品、その他

# 2013年度連結決算業績予想(通期)

単位: 億円

	前年同期	2013年度	増減率	増減額
売上高	5,597	6,100	+9.0%	+503
営業利益	497	590	+18.7%	+93
経常利益	524	560	+6.9%	+36
当期純利益	326	360	+10.4%	+34

期初予想 (2013年5月)
6,300
590
560
360

## 業績予想の前提

為替レート	US\$ 95円	EUR 125円
原材料	天然ゴム 257円/KG	



「GD100」Phase III

主な成果と今後の取り組み

# GD100のビジョンと基本方針

創業100周年にあたる2017年に

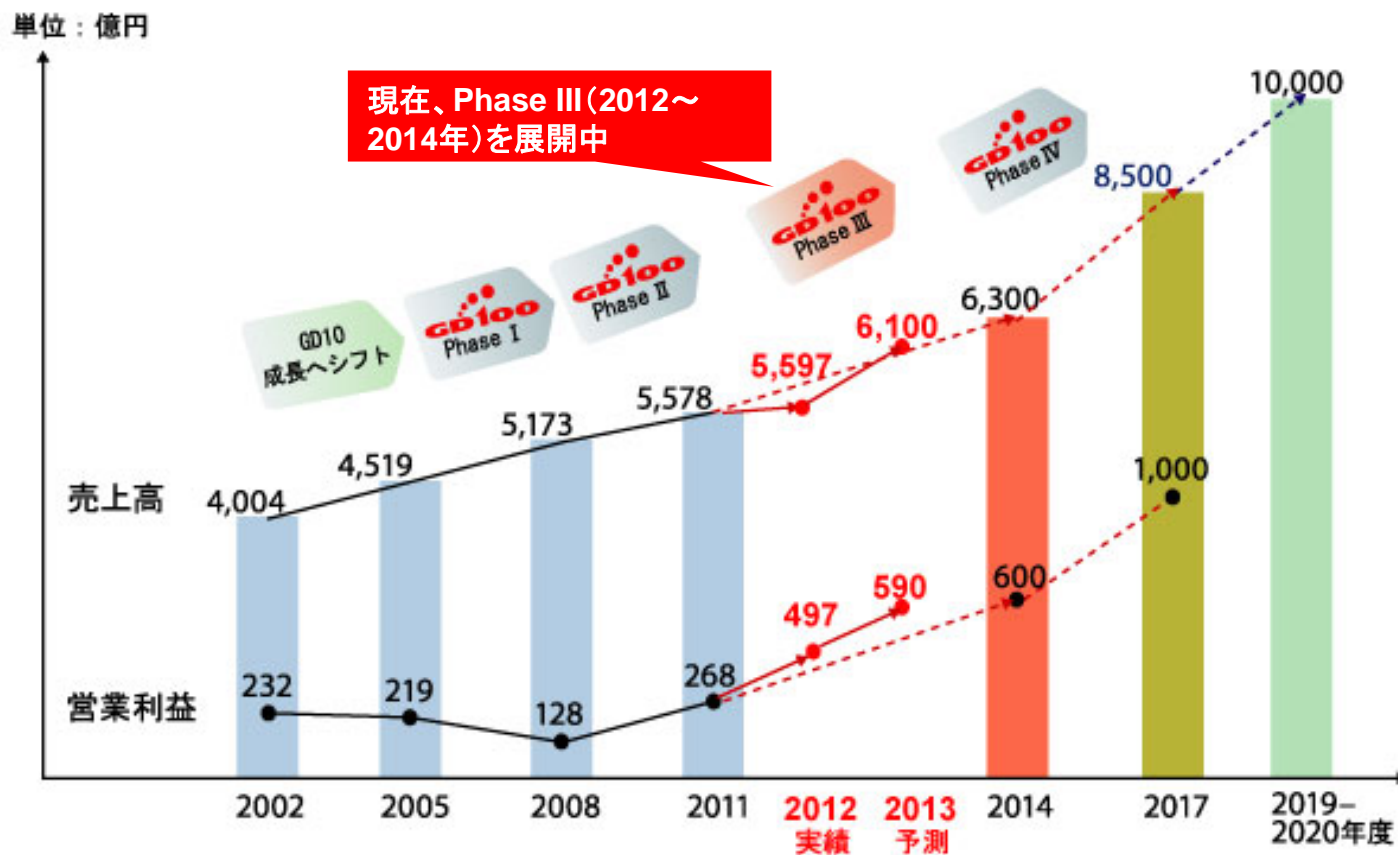
長期財務目標(2017年)

基本方針

企業価値・市場地位において、  
独自の存在感を持つ  
グローバルカンパニーを目指します

売上高:1兆円  
営業利益:1,000億円  
営業利益率:10%

- ・良いモノを、安く、タイムリーに
- ・トップレベルの環境貢献企業になります
- ・高い倫理観を持ち、  
お客様最優先の企業風土を作ります



# Phase IIIのテーマと定量目標

## テーマ:「強くしなやかな成長」

「筋肉質な体質の更なる強化」「事業環境の変化・リスクに耐えうるしなやかさ」

## 定量目標

(2012/1～2014/12)

売上高  
**1兆8,000億円**  
営業利益  
**1,500億円**  
営業利益率  
**8.3%**

### ■年度別内訳

Phase III

	2012	2013	2014	合計
売上高(億円)	5,750	5,950	6,300	18,000
営業利益(億円)	400	500	600	1,500
営業利益率(%)	7.0	8.4	9.5	8.3
	2012実績	2013予想		
売上高(億円)	5,597	6,100		
営業利益(億円)	497	590		
営業利益率(%)	8.9	9.7		

# Phase IIIの基本的考え方

## ■定量目標達成に向けて

強固な事業基盤で投資の原資を創出し  
タイヤを中心に大型増産投資を積極化

供給能力拡充で成長国の  
需要伸長を遅れなく捕捉

コスト競争力、ブランドカアップで  
営業利益10%を目指す

### タイヤ成長戦略

- ・グローバル市場における独自の存在感を確立
- ・大規模なタイヤ供給能力の増強
- ・高付加価値商品のグローバル展開

### MB成長戦略

- ・3つのコア技術から新たなナンバーワン商品を目指す
- ・新規ビジネスチャンスの創出と拡大

技術戦略




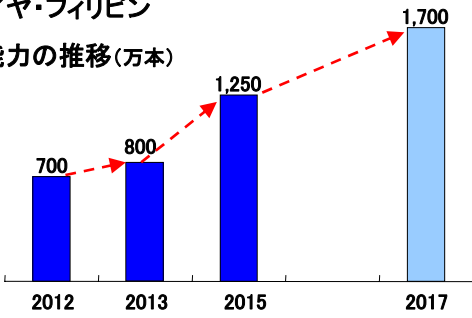
基盤強化

CSRへの取り組み



# タイヤ成長戦略 大規模なタイヤ供給能力の増強

3億ドルを投資し米国ミシシッピ州にトラック・バス用タイヤ工場建設へ

<p>北米</p>	<p><b>New</b> 米国にトラック・バス用タイヤ工場建設</p>  <p>2015年10月操業開始 年間生産能力100万本 総投資額3億ドル</p> <p>今年4月、ミシシッピ州で開催した工場建設の調印式</p>	<p>横浜ゴムグループの米国タイヤ生産拠点</p> 										
<p>アジア</p>	<p>ヨコハマタイヤ・フィリピン第2次拡張中</p>  <p>2013年に800万本 2015年に1,250万本</p>	<p>ヨコハマタイヤ・フィリピン 年間生産能力の推移(万本)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>年間生産能力(万本)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>1,250</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>1,700</td> </tr> </tbody> </table>	年	年間生産能力(万本)	2012	700	2013	800	2015	1,250	2017	1,700
年	年間生産能力(万本)											
2012	700											
2013	800											
2015	1,250											
2017	1,700											
<p>欧州</p>	<p>インド工場建設中 2014年、年間生産能力70万本で操業開始</p> <p>ロシア工場年間生産能力160万本へ増強 2014年秋に完了</p>											

# タイヤ年間生産能力の推移

海外での能力増強により、2014年に海外生産比率を45%へ

単位:万本

工場		2011年	2012年	2013年	2014年
国内	三重 (TB・LT)	590	590	590	590
	三島 (PC)	1,390	1,390	1,390	1,390
	新城 (PC)	1,410	1,410	1,410	1,410
	新城南 (PC)	280	280	280	280
	<b>国内 計</b>	<b>3,670</b>	<b>3,670</b>	<b>3,670</b>	<b>3,670</b>
海外	米国 (PC)	620	620	620	620
		(TB)	50	58	60
	フィリピン (PC)	700	700	800	1,000
	中国 (PC)	510	510	510	650
		(TB)	34	34	34
	タイ (PC・LT)	320	400	400	400
		(TB)	35	35	35
	ロシア (PC)	—	70	140	160
	インド (PC)	—	—	—	40
	<b>海外 計</b>	<b>2,269</b>	<b>2,427</b>	<b>2,599</b>	<b>3,004</b>
<b>合計</b>	<b>5,939</b>	<b>6,097</b>	<b>6,269</b>	<b>6,674</b>	

# タイヤ成長戦略 高付加価値商品のグローバル展開①

魅力ある商品を投入、プレミアムカーへの装着強化、グローバルに生産財事業を展開

<p>乗用車用タイヤの新商品</p>	<p>グローバルフラッグシップブランド「ADVAN」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>New</b> ADVAN Sport V105 (2月)</li> <li><b>New</b> ADVAN NEOVA AD08R (3月)</li> </ul> <p>低燃費タイヤBluEarth</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>New</b> BluEarth-1 EF20 (7月)</li> <li>BluEarth-Aリニューアル (7月)</li> </ul> <p>スタンダード低燃費タイヤ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>New</b> ECOS ES31 (3月)</li> </ul>		<p>ブランド・ポジショニング マップ (イメージ)</p> <p>乗用車用   ミニバン用</p> <p>プレミアム (高機能・高付加価値)</p> <p>スポーツ (運動性能重視)   コンフォート (快適性能重視)</p>
<p>新車装着</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>New</b> レクサスISに装着</li> <li><b>New</b> スバルXVハイブリッドに装着</li> <li><b>New</b> アウディ A6、S6に装着</li> </ul>	<p>レクサスIS</p>	<p>スバルXVハイブリッド</p>
<p>生産財事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>New</b> トラック用超扁平タイヤ発売 (春)</li> <li><b>New</b> 49インチORラジアル発売 (6月)</li> <li><b>New</b> 米キャタピラー社からサプライヤー賞受賞</li> </ul>	<p>TB用超扁平タイヤ「TY517」(左)と「RY407」(右)</p> <p>ORラジアル「RB42」</p>	<p>キャタピラー社から贈られた表彰盾</p>

# タイヤ成長戦略 高付加価値商品のグローバル展開②

## 世界でモータースポーツを展開、米国・メキシコで販売力強化

モータースポーツ

### WTCCに高品質のワンメイクタイヤを安定供給

2015年までの供給権は獲得済み

世界12大会24戦をサポート

欧州、アフリカ、北米、南米、中国、日本で開催

### **New** 電気自動車で米国ヒルクライムに参戦

BluEarth装着車で5年連続挑戦

### **New** モータースポーツ活動強化

モータースポーツ専門会社を設立(4月)



WTCCの様様(上) パイクスピーク参戦の電気自動車(下)

販売力強化

### **New** 北米でのタイヤ販売力を強化

野地社長がYTCのCEOを兼務へ(5月)

メキシコにタイヤ販売会社を設立(3月)





### **New** 中国の顧客満足度調査(J.D.パワー)でNo.1



JDパワーから贈られた表彰盾

# MB成長戦略 3つのコア技術で新たなナンバーワン商品を目指す

## 北米自動車用ホース事業を強化、シンガポール工業品販社本格稼働へ

海外事業	<p><b>New</b> メキシコで自動車用エアコンホース生産</p> <p>投資負担の少ない委託生産方式、2014年夏稼働 日系カーメーカー、米ビッグスリーへの納入狙う</p> <p><b>New</b> シンガポールの工業品販社、7月開所式</p> <p>東南アジア、南アジア、豪州で販売強化へ</p>	 <p>自動車用ホース</p>  <p>シンガポール工業品販社の開所式</p>	 <p>YHアメリカの生産拠点</p> <p>ケンタッキー州 ●</p> <p>サウスカロライナ州 ●</p> <p>アグアスカリエンテス ●</p> <p>キューバ ●</p> <p>パリス ●</p>
電材事業	<p><b>New</b> 情報端末用プライマー「TP515」開発</p> <p>乾燥時間を最大1/6に短縮、作業効率向上に貢献</p>		
その他	<p><b>New</b> 建築用シーリング材の主力商品「UH-01NB」をリニューアル</p> <p><b>New</b> 「Medi-Air 1」、東京大学医学部付属病院の博物館に展示</p> <p>東京大学と共同開発の車いす用エアースルクション</p>		<p>「Medi-Air1」を使用した車いす</p>

# MB成長戦略 航空部品事業の強化／PRGRゴルフ用品の拡販

## Aircraft Interiors EXPOに出展、iD nabra RED好調、eggブランド商品をリニューアル

航空部品

### 航空部品事業の強化

**New** 「Aircraft Interiors Expo 2013」に出展(4月)



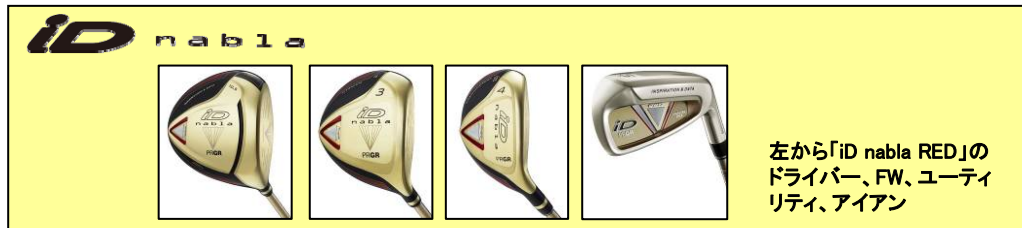
Aircraft Interiors EXPO  
2013の横浜ゴムのブース

ゴルフ用品

### PRGR30周年

### iD nabra ブランド

エグゼクティブシニア向け「RED」  
が好調



左から「iD nabra RED」の  
ドライバー、FW、ユーティ  
リティ、アイアン

### eggブランド

**New** ドライバー、FW、ユーティリティ、  
アイアン、キャディバッグ、ディス  
タンス系ボール発売(9月～)



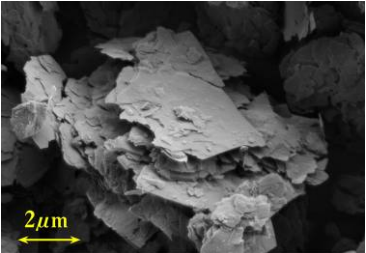
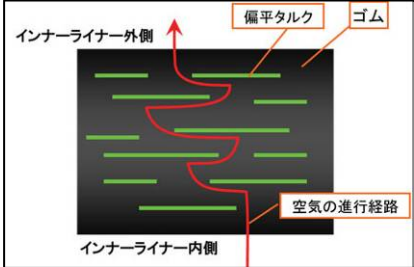


上段左から「New eggbird」「New egg spoon」  
「New egg i+Ut」「New egg iron」。下段左か  
ら「eggキャディバッグ」「egg DISTANCEボ  
ール」

### 名古屋に直営店

**New** 「PRGR NAGOYA」9月オープン

# 技術戦略／基盤強化／CSRへの取り組み

## 商用車用タイヤ空気漏れ抑制技術を開発、国内物流の整備、大槌町で第2期植樹会開催

<p>技術戦略</p>	<p><b>New</b> 商用車用タイヤ空気漏れ抑制技術を開発</p> <p>従来品比30%抑制に成功 タイヤ軽量化に寄与</p>   <p>偏平タルクの顕微鏡写真(左)と偏平タルクが空気の透過を防ぐイメージ図</p>
<p>基盤強化</p>	<p><b>New</b> 国内物流体制の整備</p> <p>仙台物流センター建設(2013年末稼働)、新城物流センター建設(2014年稼働)</p> <p><b>New</b> 知識・経験豊かな高齢者の活用</p> <p>「ヨコハマビジネスアソシエーション(YBAC)」設立(4月)</p>
<p>CSRへの取り組み</p>	<p>社会支援活動を継続的に展開</p> <p><b>New</b> 岩手県大槌町で植樹会開催(5月)</p> <p><b>New</b> 中国雲南省で環境保全を支援(6月)</p>   <p>大槌町第2期植樹会の開会式(左)と中国雲南省での環境保全活動参加者の記念写真</p>



**GD100**